

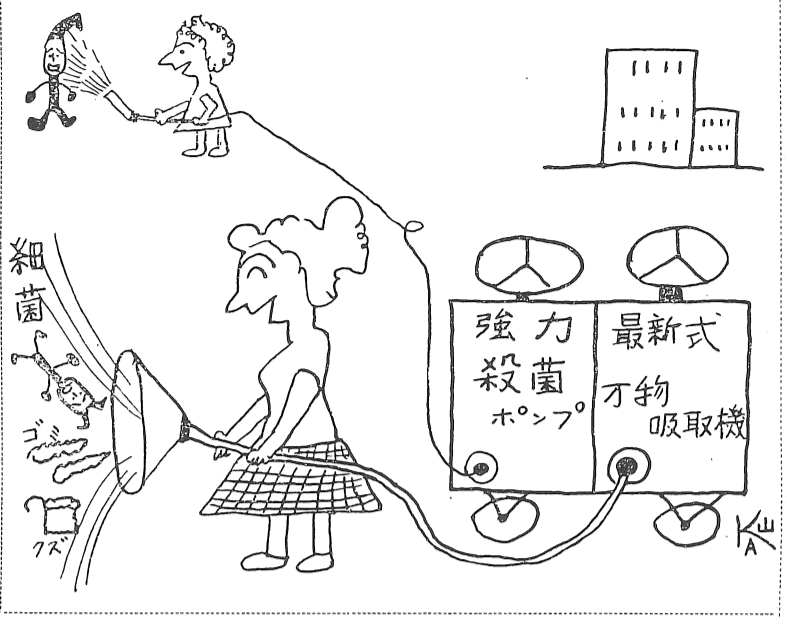
発行所 愛媛県喜多郡 長浜町役場
印刷所 岸本印刷所
6月の人口動態
男女計 7,887
世帯数 1,640
出生 19
婚姻 4

広報効果測定

トップは「お知らせ番組」 効果あがる有線送放

有線放送電話は、町の広報活動と、非常災害時等における通報連絡、その他町民相互の連絡を密にして、町民の福祉増進を図ることをねらいとしています。前回は、広報紙「広報ながはま」に関する調査の結果をお知らせしましたので、今回は、「有線放送電話」に関する調査結果をお知らせいたします。(調査対象は、町内全域とし、同一世帯番号を選び、千名の方にお願いしました。)

◇有線放送電話に関する調査
問1 あなたの家庭では、有線放送番組を聞いていますか。
聞いていない 四六%
聞いている 四六%
問2 あなたの家庭では、いつの放送時間をよく聞きますか。
お知らせ 九六%
役場だより 九五%
暮らしのメモ 九〇%
その他 一〇%
計



長浜町では、毎月一日を「清掃の日」に決めました。自分たちの手で、清潔で明るい町をつくるために設けられたものです。みんなそろって協力して下水や道路の清掃、あるいは、台所や便所などを清潔にいたしましょう。

清潔で明るい町をつくらう 毎月一日は「清掃の日」

保健衛生の実施について、区長と協力して、地域活動を積極的に進めていただくため、家庭生活の面で身近な立場にある婦人の方に衛生協力委員をお願いすることになりました。

6月の町政日誌

1日	農業構造改善事業竣工検査
2日	社会福祉協議会理事会
4日	農業委員会
7日	河原橋(橋生)、土居川2号橋(出海)、郷橋、真興橋(下須戒)と林道部梅線の工事入札防犯協会総会
8日	ツ反、BCG、日脳注射、集団検診(30日まで)
14日	環境衛生推進協議会、護国神社基金造成奉賛会設立委員会
15日	観光協会理事会
18日	しいたけ生産協議会
25日	観光協会施設部会
28日	選挙事務打合せ

長浜町農業共済組合長 藤井辰生
昭和二十二年十二月十五日、農業災害補償法が公布施行されて以来、すでに十八年を経過したのでありますが、その間、ひんぱつする災害に備えて、本制度が農業経営の安定と、農業再生産力増大の上で寄与して参りました。農業は、他の産業と趣を異にし、屋外畑がすなわち、工場であり且つ生産の場でもあります。したがって、天地自然の支配制約を受ける事が、きわめて大であり、突発的に襲う天候に対しては全々防衛の道がなく天候による支配もまた免れ得ないのであります。最近、本制度に対し、農民自身の中に厳しい批判や、不用論を唱える者が多くなりつつある現状は誠に遺憾に堪えない次第であり、これは、法の不備欠陥と運用の拙

「あいさつ」
このような点から、一面内部的には、基幹作目の推移転換などにより、共済対照作物である米麦の栽培面積は、年々減反の一途をたどり、慌しい農業形態変遷の過渡期にあつて当組合は、昭和三十年十月一日から町内六組合を統合し、役員員一体となり、経営の合理化に努めてきたのでありますが、今後の運営は、農業基本法、農業構造改善など、農業諸政策との関連のもとに、行なわれるのが有利であり、且つ適切であると思はれるので、町行政機関へ委譲する事を、二年前の総代会に於て決議し、諸準備(赤字解消、未収金の整理)が完了したので、六月一日から、町委譲に決定した次第であります。
最終的において、町当局の深き理解と、協力により、きわめて、円満裡に委譲ができましたことは

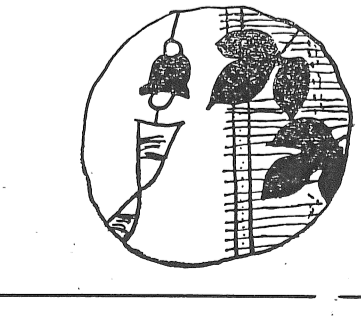
台風は必ずやってくる

八月は、台風の季節ともいわれます。「天災は、忘れたころにやってくる」とは科学者寺田寅彦の云ったことばですが、このごろでは、忘れないうちにやってくるようです。
わが国では、風速十七メートル以上のものを台風と呼んでいます。台風は高潮・高波・こう水地すべり、それに及ぼすいろいろな災害をももたします。
被害を最少に抑えよう。
状況判断
(1) 常に、テレビ・ラジオおよび有線放送の台風情報をよく聞き台風の進路、大きさ、その他参考となることをよく知っておくようにしよう。
(2) 集中豪雨や、高潮の災害事故は、一瞬のできごとが多いものです。
また、山くずれも、「アツ」という間に起ることが多いので常に最悪の事態に備え、見廻り警戒を怠らないこと、決して安心したり、あなどつたりしてはなりません。
(3) 保存食糧の確保。玉ねぎ、ジャガイモ、ハム、インスタント食品、カンズメ、ビスケット、

問6 有線放送番組について日頃あなたが思つておられることは
今のままでよい 一八%
放送時間を考えよ 一五%
その他 八%



セキリ菌は、口から入るものです。胃腸の抵抗が弱ると、発病しやすくなります。
食事前、調理前、そして、用便後には、十分手を洗いましよ。



団員の家庭を訪問

初意見調査を実施

◆年令は三十才まで◆

長浜町連合青年団では、青年団員の各家庭を訪問して、一般の青年団員について、「どんなに考えているか」を調査しました。

この調査は、今後の団活動を活発に推進するために行なわれたもので、その結果、つぎのような意見が多くてきました。

農業者の意見

①昔は、強制的に入らされ、勤務奉仕などをしたものである。

②女子は、夜遅くなると家族が心配するので、面倒でも、男子が送るようにしてほしい。

③自分自身をみながく為、青年団に積極的に入るようすすめる。

④夜の会合が多い。午後十時頃までは帰宅するように。

⑤団員の減少に伴って、団活動を婦人会と一緒にしてほしい。

⑥産業面(果樹など)の活動をもつとしてほしい。

⑦慰労会などの酒は、ほどほどにせよ。朝帰りなどはもつてのほかだ。

⑧町連一本化した方がよいのではないかと。

⑨団員をふやすこと。

工業者の意見

①青年団は、活発だ。

②経費を最少限にして活動せよ。

③夜間の仕事はなるべく少なくてほしい。

④親の理解を得る為に、親との話し合いを持つとよい。

⑤団結して、何かしつかりしたものを身に

商業者の意見

①客が品物を自由に選べるようにしている

②ケースの中に入れて、ガラス越しに見せ

③割引して売っている

④どんなに値をつけても、客が買ってくれなかつたら売れたことにならない

⑤客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

⑥これでは売れるはずがない

⑦割引して売っている

⑧どんなに値をつけても、客が買ってくれなかつたら売れたことにならない

⑨客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

⑩これでは売れるはずがない

スーパーマーケットがなぜ繁昌しているか

一、セルフサービスを考えているからだ。

二、客が品物を自由に選べるようにしている

三、ケースの中に入れて、ガラス越しに見せる

四、割引して売っている

五、どんなに値をつけても、客が買ってくれなかつたら売れたことにならない

六、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

七、これでは売れるはずがない

八、割引して売っている

九、どんなに値をつけても、客が買ってくれなかつたら売れたことにならない

十、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

十一、これでは売れるはずがない

代金を最後に支払う仕組み

「すみませんが、あれませてくださいませんか」と、客に、あやまらせる商店は、だめである。

一、セルフサービスを考えているからだ。

二、客が品物を自由に選べるようにしている

三、ケースの中に入れて、ガラス越しに見せる

四、割引して売っている

五、どんなに値をつけても、客が買ってくれなかつたら売れたことにならない

六、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

七、これでは売れるはずがない

八、割引して売っている

九、どんなに値をつけても、客が買ってくれなかつたら売れたことにならない

十、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

十一、これでは売れるはずがない

十二、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

十三、これでは売れるはずがない

十四、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

十五、これでは売れるはずがない

十六、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

十七、これでは売れるはずがない

十八、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

十九、これでは売れるはずがない

二十、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

二十一、これでは売れるはずがない

二十二、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

二十三、これでは売れるはずがない

二十四、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

二十五、これでは売れるはずがない

二十六、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

二十七、これでは売れるはずがない

二十八、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

二十九、これでは売れるはずがない

三十、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

三十一、これでは売れるはずがない

三十二、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

三十三、これでは売れるはずがない

三十四、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

三十五、これでは売れるはずがない

三十六、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

三十七、これでは売れるはずがない

三十八、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

三十九、これでは売れるはずがない

四十、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

四十一、これでは売れるはずがない

四十二、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

四十三、これでは売れるはずがない

四十四、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

四十五、これでは売れるはずがない

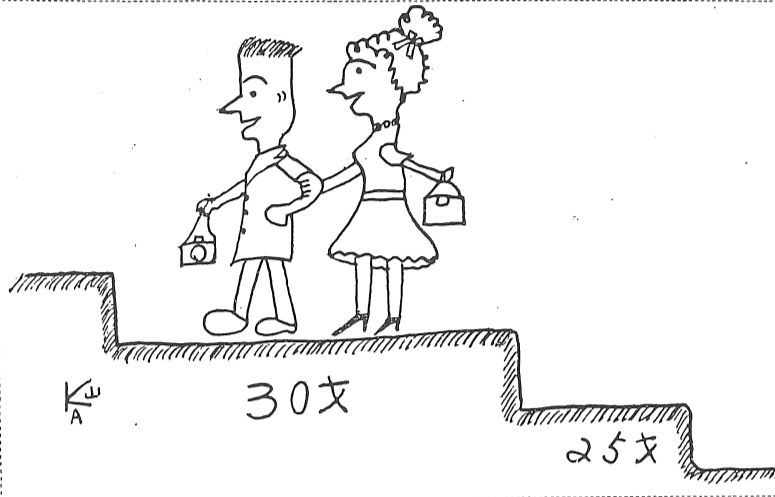
四十六、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

四十七、これでは売れるはずがない

四十八、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない

四十九、これでは売れるはずがない

五十、客が、品物を買う場合に、「あれください」と、指さして買わないといけない



町連合青年団

福祉年金が改正されました

国民年金法による福祉年金は、毎年その額が改正されてきました。引き上げられることになりました。

一、福祉年金の額の引き上げ (昭和四十年九月一日から)

1. 老令福祉年金は、一万五千六百円 (月額千三百円)

2. 障害福祉年金は、二万四千円 (月額二千円)

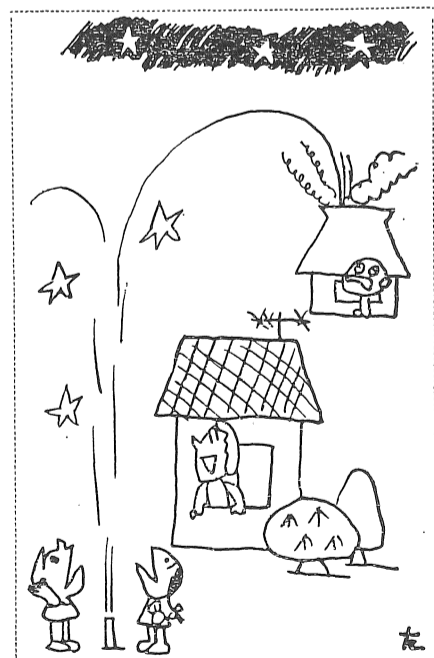
3. 母子福祉年金および準母子福祉年金は、一万八千円 (月額千五百円)

夏の間、夕涼みに花火を楽しむことが多くなっています。近年は、子供の火遊びによる火災も年々増加しています。子供のいる家庭では、次の諸点に十分注意するようにしてください。

一、子供に火遊びをさせないこと

二、花火遊びをするときは、必ずおとなが付き添うこと。

三、周囲に燃えやすいものがある場所では、花火遊びをしないこと。



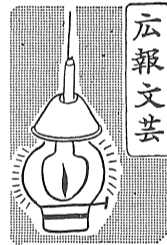
あぶない 花火あそび

四、風の強い日とか、火災警報発令中には、花火遊びをしないこと。

五、後始末には十分気をつけること。

六、花火とともに、マッチの取り扱いに注意すること。

朝顔



私は、十数年前から、毎年朝顔を植えている。それは、花を見るためよりも、葉が害虫に刺されたときの葉になるので、絶やさぬようにしている。ムカデでも、ハチでも非常によく育つ。

葉を三、四枚、掌でしばらくもんでみると、ねっとりした汁が出てくる。それを、葉と一緒に刺された箇所を擦りつけると、朝顔の花の生命は、一時間か二時間とついでにだろ。私

ところが、この夏、夜明けに覚めて開いたばかりの朝顔を見るようになった。私は、そのみずみずしい感じを非常に美しいと思うようになった。

カンナとみくらべ、セラニエムとみくらべ、このみずみずしい美しさは、特別なものだと思つた。

朝顔の花の生命は、一時間か二時間とついでにだろ。私

告知板

ある人の前年の所得による制限がゆるめられました。

扶養親族が五人ある人の場合は七十一万六千円に引き上げられました。

3. 公的年金を受けている人に対する制限 (十月一日から)

戦争公務によって死亡したり障害になつたことにより支給される公的年金を八万円以上受けている方には、支給されませんが、支給額が十万二千五百円までの場合は、支給されることになりました。

なお、戦争公務以外によつて受ける公的年金の場合は改正されておらず、いままで二万四千円をこえる福祉年金は支給されません。

大宇豊茂中區の、宮上嘉鶴子さんは、先般、一万円を拾われ、警察に届けられていましたが、期限がきても落ち主がなかつたので警察から拾い主に渡されましたがその金、一万円を、「長浜町社会福祉協議会の事業資金に充当してほしい。」と、町社会福祉協議会へ寄付されました。

▼開眼運動巡回診査更生相談が実施されます

愛媛県では、九月一日(水)午前九時から午後四時まで、大洲市と、

六、花火とともに、マッチの取り扱いに注意すること。

七、後始末には十分気をつけること。

八、暑い、暑いと悲鳴をあげるのもこのひと月。

九、ツクツクボーンが鳴きはじめる

十、早く秋風がたつてきます。

十一、海へ、山へ。

十二、小・中・高・大はもうらん、青年団などが、いちどは海か山へかけて体をきたえたり、集団での生活を訓練したりするようにになりました。

十三、まず、なにはさておいて、事故を防ぐことに関係者はいくら注意してもしすぎることはありません。

十四、学童の耳、鼻、目、歯などの根気のある治療は、夏休み中にぜひ完治するようにしておきましょう。

十五、夏のかぜは、なおりにくいものです。

十六、汗ばんだり、昼寝をしたり、夕方涼しい風が吹きこむまで、はだかです。

十七、夏かぜや、寝ぐせを防ぐには寝こんでも、空気に皮膚をさらさないようにすることが大切です。

編集室

暑い、暑いと悲鳴をあげるのもこのひと月。

ツクツクボーンが鳴きはじめる

早く秋風がたつてきます。

海へ、山へ。

小・中・高・大はもうらん、青年団などが、いちどは海か山へかけて体をきたえたり、集団での生活を訓練したりするようにになりました。

まず、なにはさておいて、事故を防ぐことに関係者はいくら注意してもしすぎることはありません。

学童の耳、鼻、目、歯などの根気のある治療は、夏休み中にぜひ完治するようにしておきましょう。

夏のかぜは、なおりにくいものです。

汗ばんだり、昼寝をしたり、夕方涼しい風が吹きこむまで、はだかです。

夏かぜや、寝ぐせを防ぐには寝こんでも、空気に皮膚をさらさないようにすることが大切です。